

アウトドア特化型アクセラレータープログラムの
試行によるスタートアップ創出支援方策調査事業

事業報告書

2022（令和4）年3月

一般社団法人大雪カムイミンタラ DMO

目 次

1	事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	会議関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	参加者募集広報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
4	新型コロナウイルス感染状況による開催方法の検討・・・・・・・・	19
5	新型コロナウイルス感染拡大による開催方法の見直しについて・・・・・・・・	22
6	アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラムの開催・・・・・・・・	24
7	個別面談の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
8	参加者アンケート結果・・・・・・・・・・・・・・・・	32
9	総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33

1 事業概要（実施計画書（当初）抜粋）

（１）背景と目的

北海道内では、札幌を中心に起業家の輩出やスタートアップの創出が進む一方、札幌以外の地域では、起業家候補人材やスタートアップの層は薄く、起業人材の掘り起こし・育成とともに地域外の人材による起業や新たなビジネス創出が期待される。

旭川地域では、アウトドアフィールドとして世界的に評価が高い「大雪山系」が存在し、近年、コロンビア、モンベル、ノースフェイスなどの大手アウトドアメーカーの進出が相次いでいる。各社は、旭川地域をフィールドに、IoT等を導入したアウトドア製品の実証や、技術との掛け合わせによるウインタースポーツの高度化などの取組を開始しており、アウトドアにおける技術導入のニーズが高まるとともに、関連するビジネスチャンスが広がっている。

本事業では、①道外の大企業人材等による道内における起業促進・新規事業の創出、②地域の起業人材の育成、③地域におけるアウトドアテック産業の創出を目指し、アウトドア関連のメーカーや地域資源、実証フィールド等が充実する旭川地域において、道外から呼び込むIT人材や技術系人材、及び地域の起業家人材をターゲットに、「起業家・スタートアップ支援プログラム」を実施し、アウトドア・スポーツ関連分野におけるスタートアップの創出や新事業創出に繋げる。

（２）事業内容

（１）起業家人材育成支援プログラムの開催

①日程：２０２２年１月の３日間

②参加対象・人数

起業家候補人材 １０名程度

- ・首都圏の大手企業等に所属するＵターン候補人材
- ・アウトドア分野への貢献が期待されるＩＴエンジニア等の技術者
- ・起業候補人材となる旭川地域の大学・高専生、フリーランス等

③参加条件

新型コロナウイルス感染拡大を防止のため、以下の条件を満たすことを必須とする。

- ・ワクチン接種２回実施済み証明書の提出
- ・出発地の空港でのPCR検査による陰性証明書の提出

④参加費及び旅費等の負担について

参加者の当該プログラムの参加費は無料とする。

ただし、参加者の旅費・宿泊費は自己負担とする。

⑤参加者の募集広報

11月中旬～12月末の間に参加者の募集に関する広報活動を実施し、②の参加人数を満たすよう努めること。

⑥プログラム内容

アウトドア分野の新規事業創出を目指し、以下のプログラムで、テーマ設定、チームづくり、新規事業のビジネスプランの企画を行うこととし、円滑な運営ができるコーディネーター3名を活用すること（自社人材で対応することは妨げない）。

- (i) プログラム開催に当たって、事前に②のアウトドア分野の新規事業担当人材3名が実現を目指すウィンターテックに関するニーズについて、当局と協議し、テーマとして設定（2時間×2回）。
- (ii) 事前に設定したテーマに基づきワークショップを開催し、起業候補人材と②のアウトドア分野の新規事業担当人材3名が共同で、チームビルディング・新規事業のビジネスプランを企画（7時間）。
- (iii) ワークショップの内容を踏まえ、提示されたニーズを実現するためのビジネスプランのブラッシュアップを実施（5時間）。
- (iv) ビジネスプラン発表会を開催し、②のアウトドア分野の新規事業担当人材3名が、各チームのビジネスプランの実現性等を評価し、フィードバックを実施（3時間）。

⑦会場の確保

②の参加者数＋事務局7名の計20名が収容可能で、新型コロナウイルス感染対策が適切に取れる環境の宿泊施設及びワークショップ施設を、それぞれ3日間確保すること。

⑧講師

⑥のプログラムを実施可能なアウトドア分野の新規事業担当人材を3名選定し、当局の承認を得ること。大手アウトドア企業やウィンターテック・ギア開発企業等の人材を想定。

なお、上記講師の参加に際して、必要に応じて講師謝金及び居住地からプログラム実施会場までの往復交通費（実費）を支払うこと。なお、講師謝金の時間単価は、「謝金の標準支払基準」を参考にすること。

※経済産業省委託事業事務処理マニュアル21ページ

https://www.meti.go.jp/information_2/downloadfiles/2020_itaku_manual.pdf

(2) 新型コロナウイルス感染状況による開催方法の検討

開催地域及び参加者の在住地域が、緊急事態宣言地域又はまん延防止対策地域に指定された場合の備えとして、完全オンラインによる開催が可能なプログラム・運営方法について検討し、開催日の2カ月前までに当局へ提案すること。

(3) 実施結果の分析調査

参加した起業家候補人材からプログラム終了後に、当エリアでにおける起業可能性や・に関するアンケートを実施すること。

2 会議関係

(1) 第1回テーマ設定・企画会議（当初企画）

- ・開催日時 令和3年11月12日（金）14:00～16:00（2時間）
- ・参加者 Sanagy(株)菊池氏、北海道経済産業局、大雪カムイミンタラ DMO
- ・開催方法 オンライン
- ・議題 プログラム開催日程について
プログラムのテーマ及び内容についての案出し
講演講師・メンターの案出し
- ・会議案内文 別紙のとおり
- ・会議報告書 別紙のとおり

(案内文)

令和3年11月10日

Sanagy(株) 代表取締役 菊池 佳 様

一般社団法人 大雪カムイミンタラDMO
理事長 今津 寛介

「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」の開催に関する
第1回テーマ設定・企画会議の開催について（ご案内）

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年1月開催予定の標記プログラムにおきまして、開催テーマや日程等について議論する会議を以下のとおり開催いたします。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、スケジュールを調整の上、ご参加をお願いいたします。なお、開催方法につきましてはオンライン開催とし、会議参加用のURLは後日電子メールにて送付いたします。

1. 開催日時

令和3年11月12日（金）14:00～16:00

2. 会議内容

- （1）プログラム開催日程について
- （2）プログラムのテーマ及び内容についての案出し
- （3）講演講師・メンターの案出し

連絡先

一般社団法人大雪カムイミンタラDMO

住所 旭川市3条通7丁目418-1 オクノ6階

電話番号 0166-73-6968

担当者 伊藤、佐藤

会議報告書

会議名：「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」の開催に関する第1回テーマ設定・企画会議

日時：令和3年11月12日（金）14:00～16:00

出席者：Sanagy(株) 代表取締役 菊池 佳 氏
北海道経済産業局産業技術革新課 茂木 氏
大雪カムイミンタラDMO 伊藤、佐藤

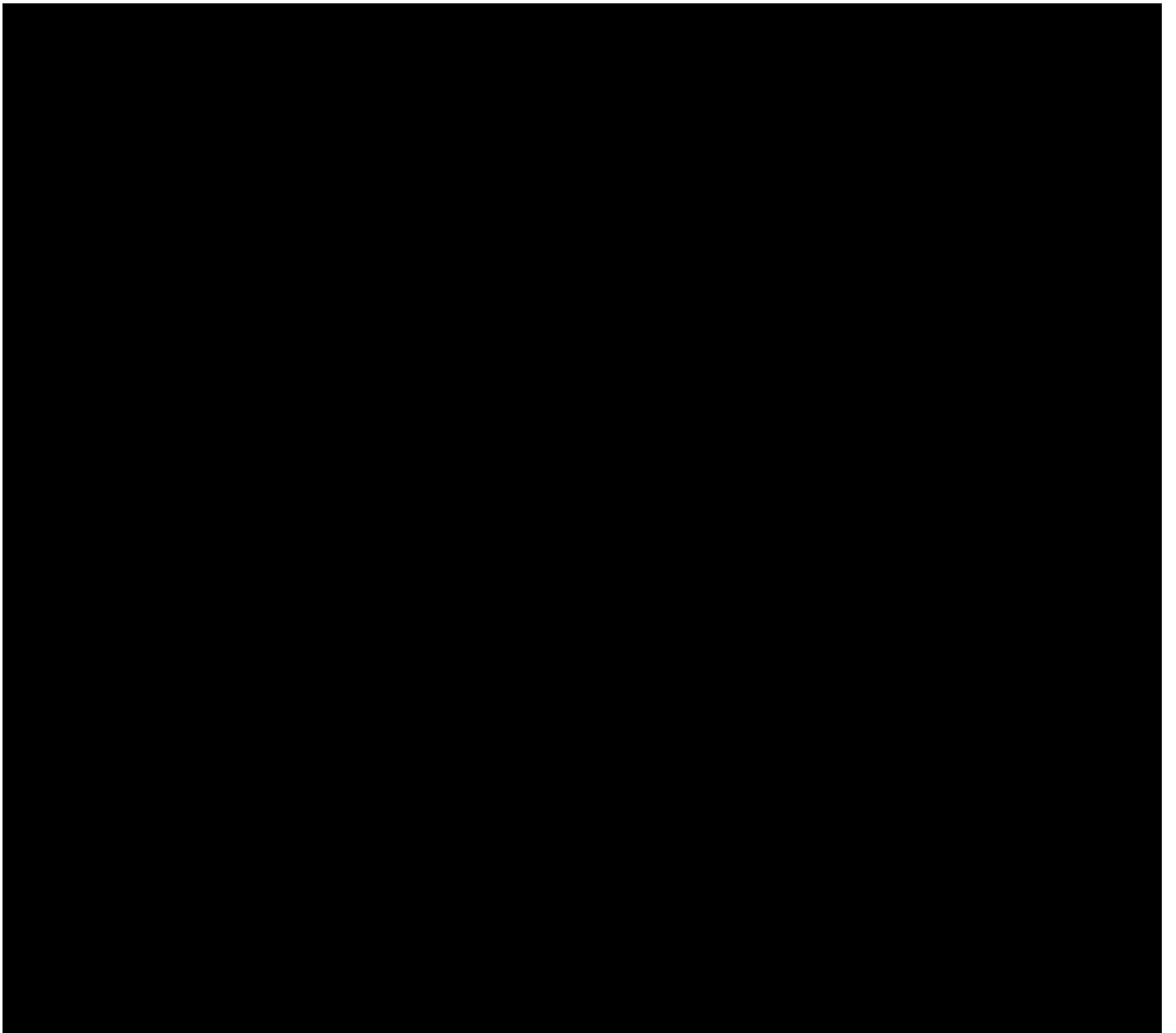
1. 議事録（主な意見のみ）

（1）プログラム開催日程について

- ・（DMO）仕様書では2022年1月の3日間としている。DMO、菊池さんの予定はいかがか。
- ・（菊池）今のところ問題ないが、1月下旬に2本イベント運営を頼まれている。調整が必要かもしれない。
- ・（DMO）1月下旬～2月上旬のどの日程でも問題ないが、2月の1週目に旭川空港にてウィンターアクティビティ体験イベントを予定しているので、この事業に組み込むのは面白い。
- ・（菊池）（事務局）3日間座学だけではつまらないので、実際の体験を通じてギアやサービスを考える機会は重要。
- ・（DMO）その方向で調整したい。2月4日（金）～6日（日）が第1候補、翌週が第2候補としたい。

（2）プログラムのテーマ及び内容についての案出し

- ・（DMO）事業の目的は、アウトドア・スポーツ分野におけるギア開発やサービスの提供による起業家を集め、支援すること。プログラムのテーマを設定したいがふさわしい案はあるか。どこまで絞るかも議論が必要である。
- ・（菊池）テーマの絞り込みも必要かもしれないが、参加者のことを考えると広めに設定するのが望ましいと考える。大雪山を実証環境とした製品の開発、サービスというところがコンセプトにあれば、十分ではないか。この場所の気温をはじめとした気候環境での試験に耐えることができると、国内すべて、さらには海外での厳しい環境でも耐えうるものが生まれる可能性が高い。
- ・（経産局）テーマ設定は、その方向で進めたい。
- ・（DMO）では、テーマは大雪山のフィールドで通用するアウトドア・スポーツ分野の製品開発・サービスにより起業を目指す人、としたい。



以上

(2) 第2回テーマ設定・企画会議（当初企画）

- ・開催日時 令和3年11月17日（水）16:00～18:00（2時間）
- ・参加者 Sanagy(株)菊池氏、北海道経済産業局、大雪カムイミンタラ DMO
- ・開催方法 オンライン
- ・議題 作業スケジュールの確認
プログラムのテーマ・具体的内容・進め方の決定
講演講師・メンターの選定について
新型コロナウイルス感染拡大時の代替え企画案の検討
参加者募集方法の検討
- ・会議案内文 別紙のとおり
- ・会議報告書 別紙のとおり

(案内文)

令和3年11月15日

Sanagy(株) 代表取締役 菊池 佳 様

一般社団法人 大雪カムイミンタラDMO
理事長 今津 寛介

「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」の開催に関する
第2回テーマ設定・企画会議の開催について（ご案内）

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年1月開催予定の標記プログラムにおきまして、開催テーマの決定や当日の企画の詳細、進行方法等について議論する会議を以下のとおり開催いたします。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、スケジュールを調整の上、ご参加をお願いいたします。なお、開催方法につきましてはオンライン開催とし、会議参加用のURLは別途電子メールにて送付いたします。

2. 開催日時

令和3年11月17日（水）16:00～18:00

3. 会議内容

- (1) 作業スケジュールの確認
- (2) プログラムのテーマ・具体的内容・進め方の決定
- (3) 講演講師・メンターの選定について
- (4) 参加者募集方法の検討
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大時の代替え企画案の検討

連絡先

一般社団法人大雪カムイミンタラDMO

住所 旭川市3条通7丁目418-1 オクノ6階

電話番号 0166-73-6968

担当者 伊藤、佐藤

会議報告書

会議名：「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」の開催に関する第2回テーマ設定・企画会議

日時：令和3年11月17日（水）16:00～18:00

出席者：Sanagy(株) 代表取締役 菊池 佳 氏
北海道経済産業局産業技術革新課 茂木 氏
大雪カムイミンタラDMO 伊藤、佐藤

4. 議事録（主な意見のみ）

（3）作業スケジュールの確認

以下のとおりスケジュールと作業内容を決定した。

- ・12月10日まで 日程の決定・会場調整
- ・12月21日まで 講師・メンターの選定
- ・12月中 募集用ホームページ作成
- ・1月上旬 募集・受付開始
- ・1月中旬～下旬 開催準備
- ・2月4日～6日 プログラム開催

（4）プログラムのテーマ・具体的内容・進め方の決定

以下の内容で参加者募集に向けて準備を進めることとした。

- ・テーマ：大雪山のフィールドで通用するアウトドア・スポーツ分野の製品開発・サービスにより起業を目指す人を対象とし、参加者を募集する。
- ・内容：1日目 オリエンテーション、自己紹介、チーム作り、参加者よりアイデア紹介
2日目 ウィンターアクティビティ体験、起業家による講演、グループワーク（必要に応じてメンタリング）
3日目 グループワーク（続き）、プレゼンテーション、メンター講評
- ・進め方：

（5）講演講師・メンターの選定について

以下の候補者に打診中。回答を待ち、確保できない場合は、12月末の募集開始までに時点の候補者の確保に努めることとする。

- ・講演講師候補1（経産局より）

SKIDAY 代表 太野垣氏（東京都：タイムリーな映像を活用したスキー場プロモーションによるブランド化を事業とするスタートアップ企業）にアプローチ中。興味深いイベントだが、冬主体の仕事のため、繁忙期に3日間のエフォートを割くのは厳しいとのこと、検討中。

- ・講演講師候補2（DMOより）

（株）Snow kitchen 代表 百瀬 純平 氏（札幌市：国内の老舗スキー板メーカーと共同で商品を開発するブランド「ZASSO（ザッソ）」を2015年に立ち上げる。自身も全日本スキー連盟ナショナルデモンストレーター）も次点の候補として検討中。太野垣氏が難しい場合は相談する。

- ・メンター候補1（菊池氏より）

ガイドオフィス風 鳥羽晃一氏（東川町：山岳ガイド、スキー場ガイドで大雪山エリアでは広く知られていて人望のある方）に打診中。

→趣旨には賛同いただいているが、繁忙期のため参加可能な日程を確認中。意向としてはメンターの中心に据えたい人物。引き続き交渉を進める。

- ・メンター候補2（DMOより）

（株）バイオンクリエイティブ 代表取締役 本村勝伯 氏（旭川市：独自のデザインと性能にこだわったブランド「FIELD EARTH」を設立し、大雪山エリアを実証フィールドとした、スキー・スノーボードのデザイン・制作・販売を行う。自身は元プロボーダーとして活躍）→承諾を得ているが、繁忙期のため全日程は難しいので、オンラインでポイントポイントの参加になりそう。

- ・メンター候補3（経産局より）

（株）D2 ガレージ ビジネスデベロップメントマネージャー 藤間恭平氏（札幌市：札幌市を中心とした道内スタートアップ支援に従事し、ビジネス面で広い知見からアドバイスできる存在）→内諾を得ているが、全日程の対応が可能かを確認中。

- ・その他のメンター候補（菊池氏より）

メドコネクト代表 花田氏（医療機器製作・学生、起業家へのアドバイザーとしても活躍）にも打診可能。

（6）参加者募集方法の検討

（DMO）所属、氏名、メールアドレス、ビジネスアイデアを必要事項として、Google、Peatix 等のフリーソフトで申込ページを作成するイメージでよいか。

また、開催期間が2月1週目となるため、募集開始は年明け早々か。

募集は、DMOホームページと北海道経済産業局のホームページにも掲載可能か？

(経産局) 経済産業省のルールでフリーソフトの利用は禁じられているため、電子メールによる受付をお願いしたい。局内の受付システムが使える場合は改めて報告する。
募集開始は、早ければ年末、遅くとも年明け早々に実行したい。
ホームページ掲載はご認識のとおり、経産局とDMOにて行う。
(DMO) 了承した。

(7) 新型コロナウイルス感染拡大時の代替え企画案の検討プログラム開催日程について

(DMO・菊池氏) プログラム案について、平常時は以下内容とし、新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止措置期間中、若しくは緊急事態宣言中は、オンライン開催に変更し、下線部について実施方法を工夫する。

(経産局) 下記内容で了承。実際にはそうなった時点で、改めてこれをベースに再検討したい。オンライン時の使用ツールはMicrosoft Teams となることをご承知おきいただきたい。

○1 日目

開会、オリエンテーション、自己紹介、チームビルディング (2 日目・3 日目のグループワークに向けて)、参加者によるビジネスアイデア紹介 (1 分間ピッチ)

○2 日目

平常時：旭川空港におけるウィンターアクティビティ体験

※雪板、スノーシュー、ファットバイク等を体験しながら、ビジネスアイデアや課題へのソリューションを検討します。

→感染拡大時：ウィンターアクティビティ と利用者のニーズ動画の視聴

※雪板、スノーシュー、ファットバイク等のウィンターアクティビティの 体験動画

や、旭川で実際にウィンターアクティビティを体験できる場所との中継映像、 利用者の声などを見聞きしながら、ビジネスアイデアや課題へのソリューションを検討します。

講演「アウトドア分野における起業に必要なこと (仮題)」、グループワーク (必要に応じてメンタリング)

○3 日目

グループワーク (前日からの続き)、プレゼンテーション、メンターからの講評、ネットワーキング

(3) 第3回テーマ設定・企画会議（見直し後）

- ・開催日時 令和4年2月17日（木）18:00～20:00（2時間）
- ・参加者 Sanagy(株) 菊池氏、ガイドオフィス風 鳥羽氏、(株)D2 ガレージ 藤間氏
北海道経済産業局、大雪カムイミンタラ DMO
- ・開催方法 オンライン
- ・議題 プログラム全体の進行について
参加者情報の共有とメンタリングの方針について
プログラム終了後の個別面談対応に関する考え方について
- ・会議案内文 別紙のとおり
- ・会議報告書 別紙のとおり

(案内文)

令和4年2月10日

アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム
ファシリテーター・メンター 各位

一般社団法人 大雪カムイミンタラDMO
理事長 今津 寛介

「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」の開催における
事前打合せ会議の開催について（ご案内）

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年2月21日（月）開催の「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」の開催に当たり、当日の参加者情報や進行方法等を確認するための事前打合せ会議を以下のとおり開催いたします。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、スケジュールを調整の上、ご参加をお願いいたします。なお、開催方法につきましてはオンライン開催とし、会議参加用のURLは後日電子メールにて送付いたします。

5. 開催日時

令和4年2月17日（木）18:00～20:00（予定）

6. 会議内容

- （1）プログラム全体の進行について（ファシリテーター：Sanagy 菊池氏）
- （2）参加者情報の共有とメンタリングの方針について（北海道経済産業局）
- （3）プログラム終了後の個別相談対応に関する考え方について（北海道経済産業局）

連絡先

一般社団法人大雪カムイミンタラDMO

住所 旭川市3条通7丁目418-1 オクノ6階

電話番号 0166-73-6968

担当者 吉田、佐藤

会議報告書

会議名：「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」事前打合せ会議

日 時：令和4年2月17日（木）18:00～20:00

出席者：ファシリテーター：Sanagy(株) 菊池 佳 氏

メンター：ガイドオフィス風 鳥羽 晃一氏、(株)D2 ガレージ 藤間 恭平氏

事務局：北海道経済産業局産業技術革新課 茂木 氏

大雪カムイミントラDMO 伊藤、佐藤

○議事録（主な意見のみ）

1 自己紹介

2 議題

（1）プログラム全体の進行について

- ・開会、オリエンテーション、自己紹介

→特に意見無し。ファシリテーターの進行に任せる。

- ・参加者によるビジネスプラン紹介（5分間×5名）

- ・ビジネスプランのブラッシュアップ（メンターは別記2名）

（菊池氏）ビジネスプランの発表とメンタリングは発表毎に行うほうが新鮮な記憶の状態でアドバイスができると思う。発表内容によって、鳥羽さん、藤間さんにコメントを求める順序を調整する。

（各メンター）確かにそのほうがメンタリングしやすい。コメント順も了承。

（DMO）一部、遅れて参加する方もいるので、臨機応変に発表順を調整してほしい。

（菊池氏）了承。

- ・メンターからの講評

（菊池氏）最後のタイミングで好評をいただくのが良いと考える。

（DMO）そのようにお願いしたい。

- ・参加者による意見交換

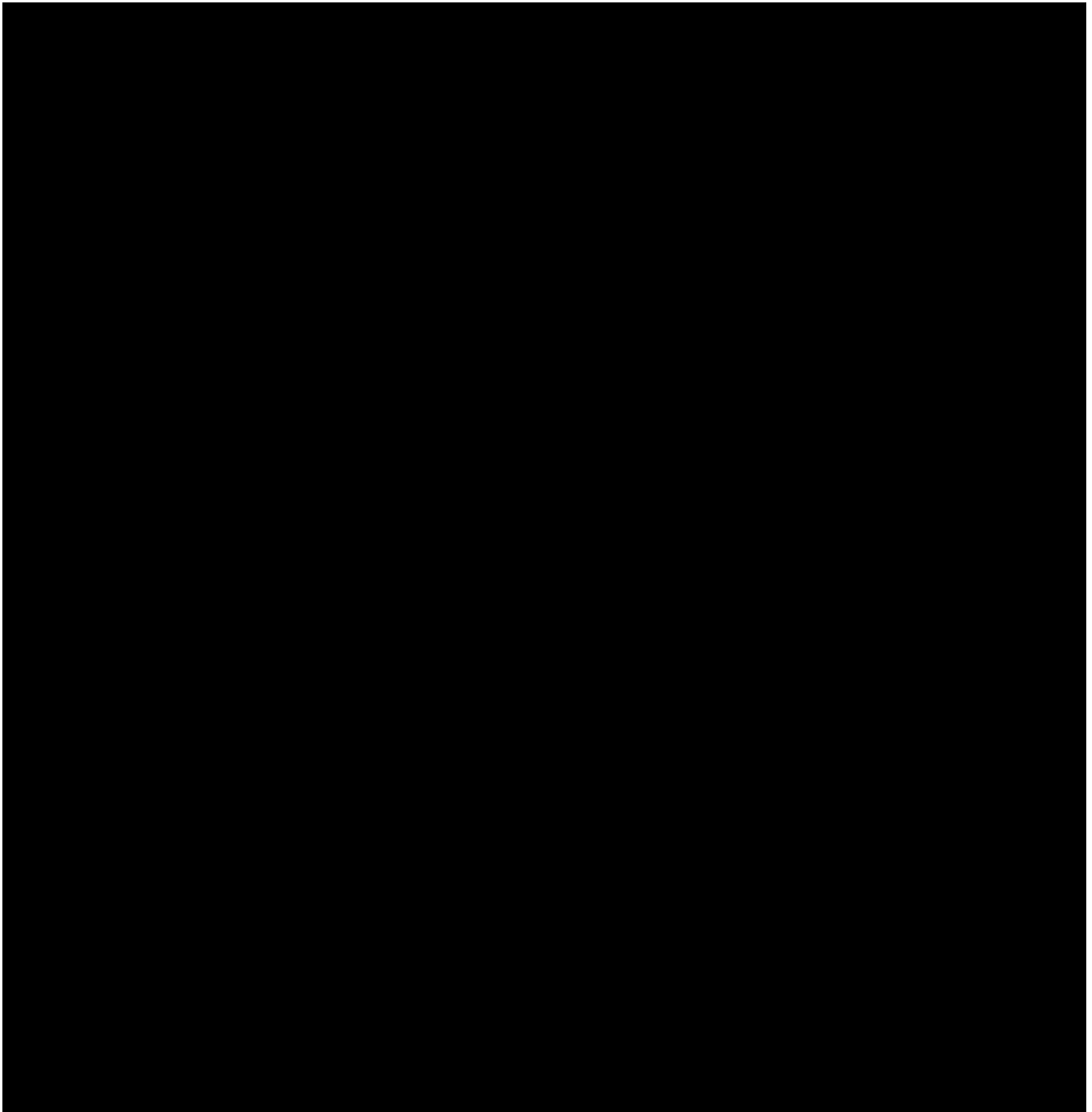
（菊池氏）どのようなイメージか？

（経産局）参加者 ⇄ メンター・ファシリテーターの会話のみでなく、参加者同士がそれぞれのビジネスプランに気づきがある可能性もあるため、参加者同士の質問や意見交換

も実施したい。

(菊池氏) 了承。

(2) 参加者情報の共有とメンタリングの方針について



(3) プログラム後の個別相談対応に関する考え方について

(経産局) プログラム終了後に参加者アンケートを取り、希望者のみ、いずれかのメンターとの個別面談にて、さらに詳細な相談をしていただく目的で設定した。

(藤間氏・鳥羽氏) 個別面談の際には、今回のプログラムを経て、ブラッシュアップされた資料や今回提案できなかった企画があれば改めて相談してほしい。できる限りお役に立てるよう努めたい。

4 新型コロナウイルス感染状況による開催方法の検討（当初仕様書 3-(2)）

開催地域及び参加者の在住地域が、緊急事態宣言地域又はまん延防止対策地域に指定された場合の備えとして、完全オンラインによる開催が可能なプログラム・運営方法について検討し、開催日の 2 カ月前となる、令和 3 年 11 月 30 日付で、以下代替案を提出した。

令和3年11月30日

(一社)大雪カムイミンタラDMO

アウトドア特化型アクセラレータープログラムの試行によるスタートアップ創出支援方策調査事業に関する新型コロナウイルス感染拡大時の開催方法について
仕様書(2) 新型コロナウイルス感染状況による開催方法の検討に基づき、事業開始直前に開催地域及び参加者の在住地域が、緊急事態宣言地域又はまん延防止対策地域に指定された場合の代替案を以下のとおり、提案いたします。

○事業内容

【概要】

大雪山周辺エリアにおいて、アウトドア及びスポーツ関連のサービスの提供、プロダクト開発による起業を目指す方や、ビジネスアイデアを有する方に対し、オンラインでのビジネスアイデアのブラッシュアップによる事業化促進及び参加者間のネットワークづくりを行う。

【日時】2022年2月中の3日間開催(プログラム案は以下に記載)

【開催方法】オンライン開催(Microsoft Teams使用)

【定員】起業家候補人材10名程度(参加費無料)

- ・首都圏の大手企業等に所属するUターン候補人材
- ・アウトドア分野への貢献が期待されるITエンジニア等の技術者
- ・起業候補人材となる旭川地域の大学・高専生、フリーランス等

【主催】経済産業省北海道経済産業局、大雪カムイミンタラDMO

【プログラム内容】

以下のプログラムで、テーマ設定、チームづくり、新規事業のビジネスプランの企画を行う。
円滑な運営ができるファシリテーター1名及びコーディネーター(メンター)として、以下の3名を活用予定。

プログラム(案)

1日目

19:00 開会、オリエンテーション、自己紹介

20:00 チームビルディング

※2日目・3日目のグループワーク(アイデア出し、課題設定、ビジネスアイデアのブラッシュアップ)に向けて、1チーム3~4名のチームを作ります。

参加者によるビジネスアイデア紹介(1分間ピッチ)

21:00 終了

2日目

10:00 ウィンターアクティビティと利用者のニーズ動画の視聴

※雪板、スノーシュー、ファットバイク等のウィンターアクティビティの体験動画や、旭川で実際にウィンターアクティビティを体験できる場所との中継映像、利用者の声などを見聞きし

ながら、ビジネスアイデアや課題へのソリューションを検討します。

14:00 講演「アウトドア分野における起業に必要なこと（仮題）」

講師(株)Snow kitchen 代表百瀬純平氏

14:30グループワーク（必要に応じてメンタリング。）

18:00 終了

3日目

10:00 グループワーク（前日からの続き）

15:00 プレゼンテーション、メンターからの講評

16:00 ネットワーキング

17:00 終了

○ファシリテーター

◆Sanagy(株) 代表取締役 菊池 佳氏（旭川市）

コワーキングスペースの運営を通じて、地方創生、起業促進といったローカルベンチャーの育成支援する他、企業や行政機関を対象とした新規事業立案研修（アイデアソン）やワークショップ等のファシリテーターの経験を多数持つ。

○講師

◆(株)Snow kitchen 代表 百瀬 純平氏（札幌市）

現在、全日本スキー連盟ナショナルデモンストレーター、キロロスノーワールド（赤井川村）のスキー学校校長。ゲレンデで目立つカラフルなデザインが特徴で、国内の老舗スキー板メーカーとも共同で商品を開発するブランド「ZASSO（ザッソ）」を2015年に立ち上げた。

○メンター（予定）

◆(株)バイオンクリエイティブ代表取締役 本村 勝伯氏（旭川市）

幼少の頃から基礎スキーを楽しみ、その後スノーボードと出会いプロボーダーとして活躍。選手時代から山岳地帯に入るようになり徐々に大雪山連峰を探求するようになる。現在は独自のデザインと性能にこだわったブランド「FIELD EARTH」を自ら設立し、スキー・スノーボードのデザイン・制作・販売や自然とつながることのできるイベントを通して自然の大切さを伝えている。

◆(株)D2ガレージビジネスデベロップメントマネージャー 藤間 恭平氏（札幌市）

アクセラレータープログラム「OpenNetwork Lab HOKKAIDO」の立ち上げに参画し、これまで14社のスタートアップ育成を支援。「STARTUP CITYSAPPORO」事務局やインキュベーション施設「SAPPORO Incubation HubDRIVE」の運営に従事。

◆メドコネクト(株) 代表取締役 花田 徳康氏（旭川市）

大手医療機器メーカーにて、画像診断系医療機器の設計・品質管理などの業務に従事。2010年に退職後、広告事業、3D プリント出力サービス事業の立ち上げなどを経て、2013年、3D プリント立体臓器モデルを製造販売するメドコネクト株式会社を設立

5 新型コロナウイルス感染拡大による開催方法の見直しについて

参加者募集期間中の1月中旬以降に急速に感染が拡大したことから、北海道経済産業局と協議し、令和4年1月25日付で、当初開催予定であった令和4年2月4日～6日の現地開催を中止とし、5の代替案に基づき開催方法を見直すこととした。

なお、これに伴い変更契約を行い、以下のとおり実施することとした。

- ・開催日程 → 令和4年2月21日（月）の1日間
- ・開催方法 → オンライン（Microsoft Teams）
- ・参加者 → 再度の広報活動は実施せず、既に申し込みあった者と関係者のネットワークから声掛けを実施し計5名が参加。
- ・開催概要 → 以下のとおり。

（再企画 事業概要）

「アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラム」への参加者を募集します

経済産業省北海道経済産業局では、多くのアウトドアフィールドを有する北海道大雪山周辺エリアにおいて、アウトドア及びスポーツに関するサービスの提供やプロダクト開発による起業を後押しする支援プログラムへの参加者を募集します。

本プログラムを通じて、道内発の起業家の輩出や、道外からの起業候補人材・専門人材等の呼び込みを促進します。

事業概要

【日 時】2022年2月21日（月）18:30～21:30

【開催方法】オンライン開催

【定 員】5名程度（参加費無料）

【対 象】大雪山周辺エリアにおいて、アウトドア及びスポーツ関連のサービスの提供、プロダクト開発による起業を目指す方や、ビジネスアイデアを有する方。

【主催】経済産業省北海道経済産業局、大雪カムイミントラ DMO

プログラム（予定）

- 18:30 開会、オリエンテーション、自己紹介
- 18:45 参加者によるビジネスプラン紹介（5分間×5名）
- 19:10 ビジネスプランのブラッシュアップ（メンターは別記2名）
- 20:30 ブラッシュアップ後のビジネスプランを発表（5分間×5名）
- 20:55 メンターからの講評
- 21:05 参加者による意見交換
- 21:30 終了

ファシリテーター

◆Sanagy(株) 代表取締役 菊池 佳氏（旭川市）

コワーキングスペースの運営を通じて、地方創生、起業促進といったローカルベンチャーの育成支援する他、企業や行政機関を対象とした新規事業立案研修（アイデアソン）やワークショップ等のファシリテートの経験を多数持つ。

メンター

◆ガイドオフィス風 鳥羽 晃一氏（東川町）

大雪山に深く精通する日本山岳ガイド協会認定の登山・スキーガイド。山岳縦走・競技ラフト・サバイバル研究・野生生物調査の専門家でもある。

◆(株)D2 ガレージ ビジネスデベロップメントマネージャー 藤間 恭平氏（札幌市）

アクセラレータープログラム「OpenNetwork Lab HOKKAIDO」の立ち上げに参画し、これまで14社のスタートアップ育成を支援。「STARTUP CITYSAPPORO」事務局やインキュベーション施設「SAPPORO Incubation HubDRIVE」の運営に従事。

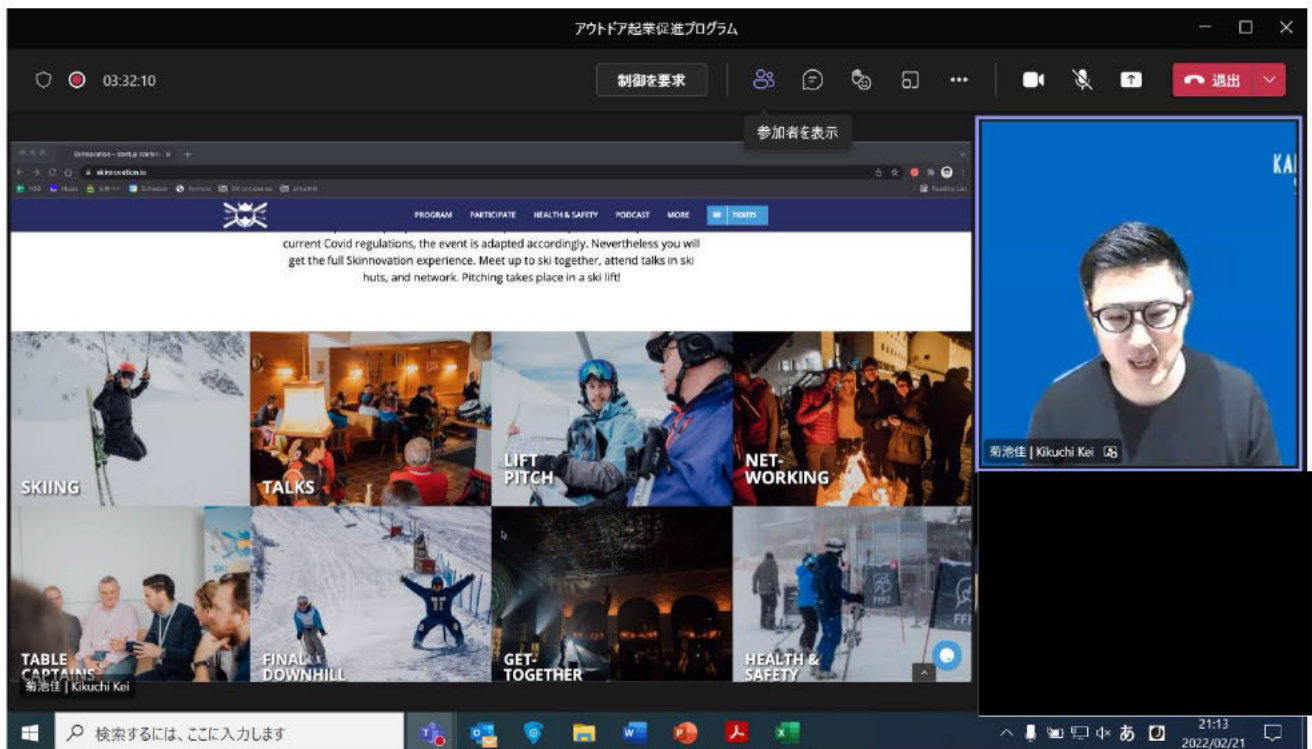
申込方法

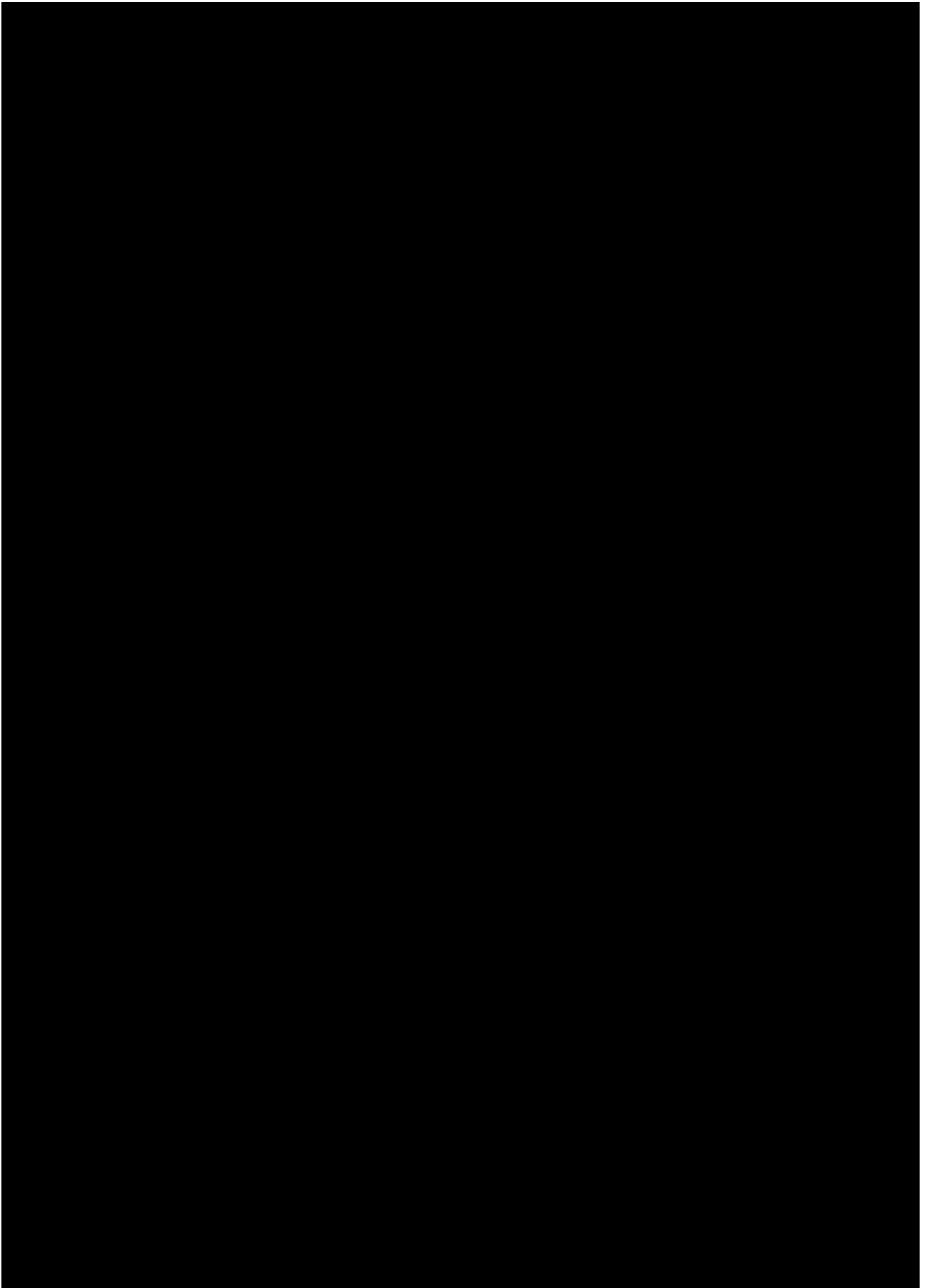
所属（企業名、学校名、フリー等）、氏名、メールアドレス、現段階でお持ちのビジネスアイデアをご記入の上、カムイミンタラスタートアップ事務局（E-mail：hokkaido-shinkirenkei@meti.go.jp）までE-mailでお申込みください。

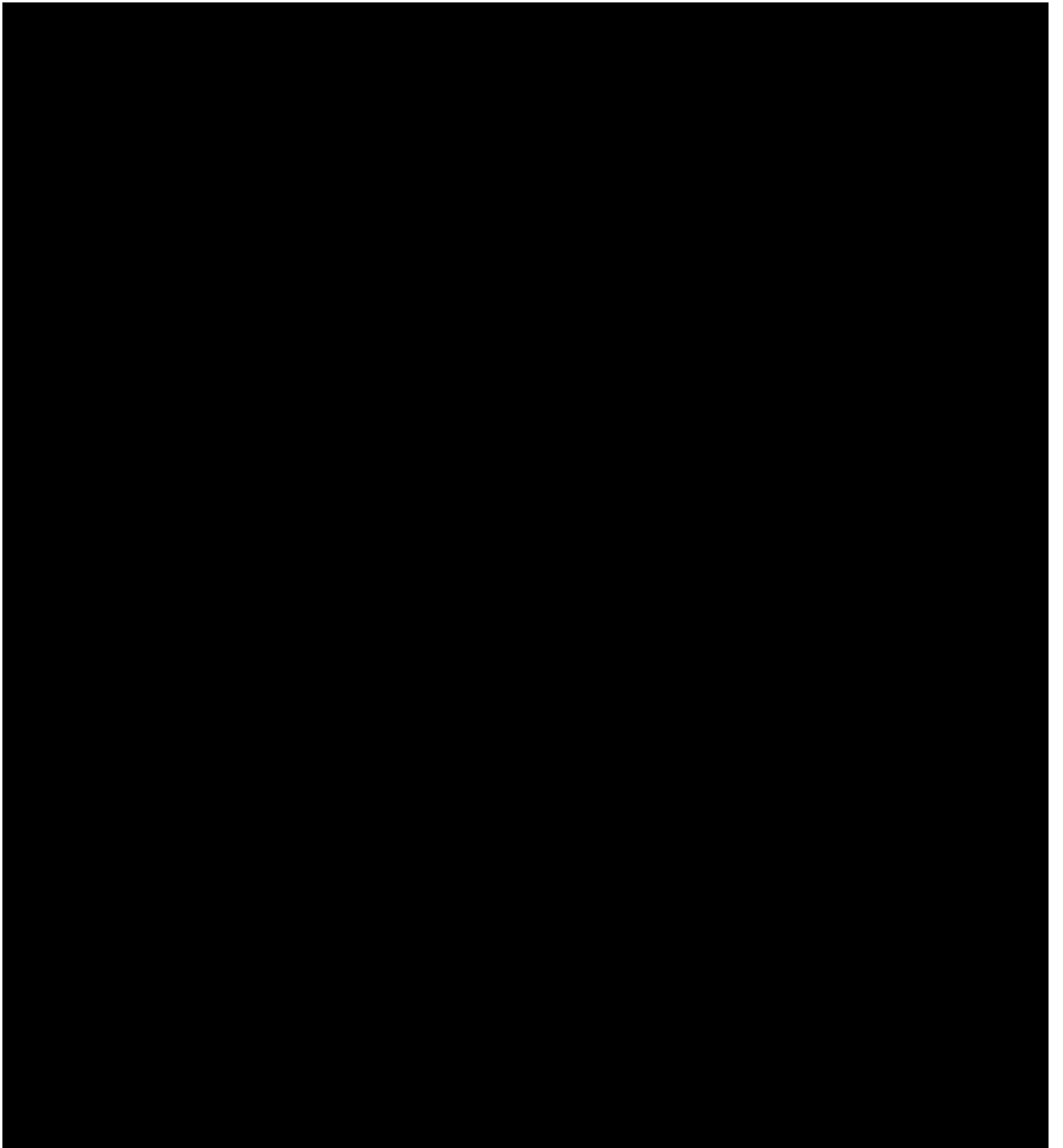
6 アウトドア・スポーツ分野における起業促進プログラムの開催

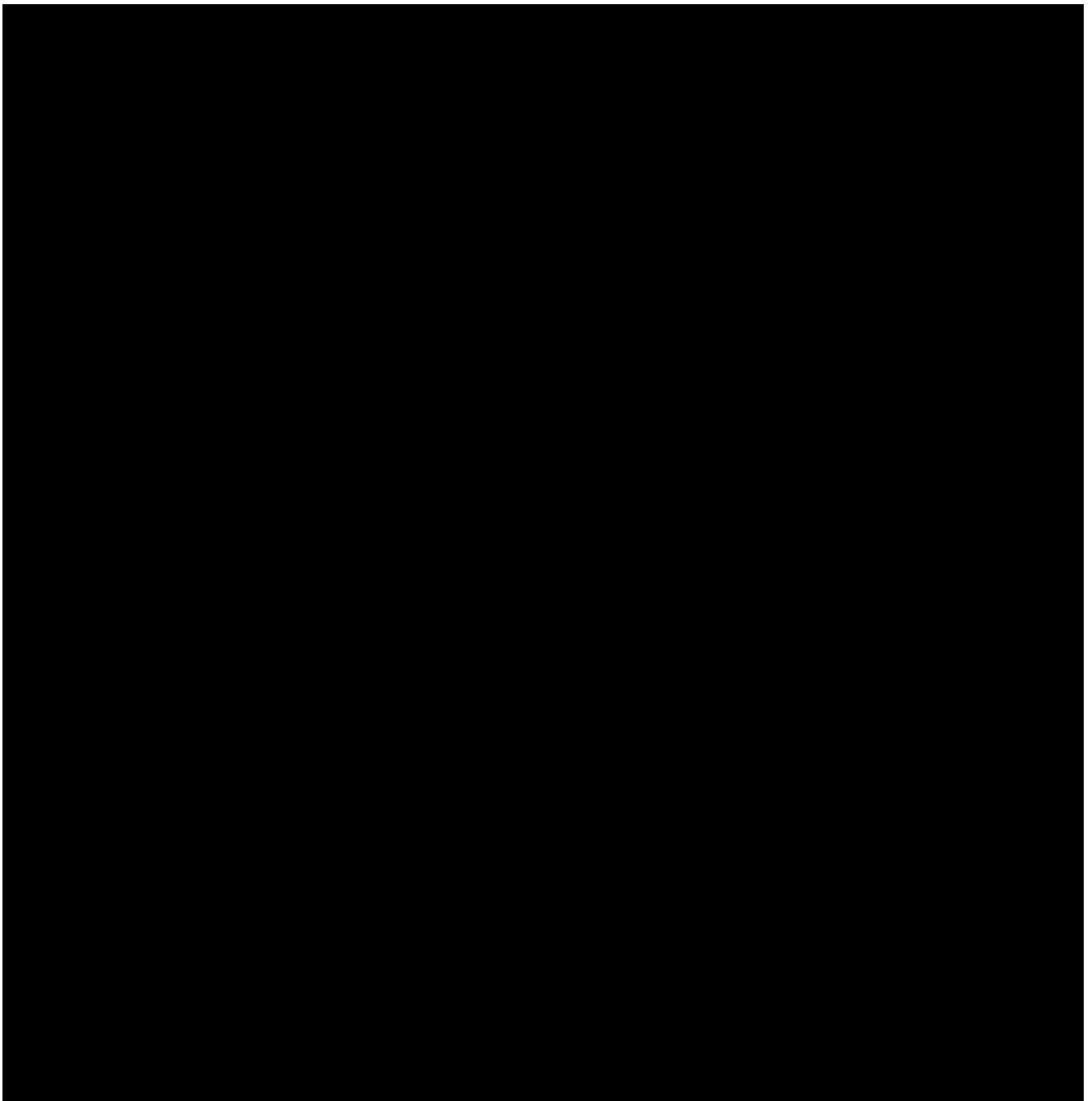
- ・開催日時 令和4年2月21日（月）18:30～21:30（3時間）
- ・開催方法 オンライン
- ・参加者 Sanagy(株) 菊池氏、ガイドオフィス風 鳥羽氏、(株)D2 ガレージ 藤間氏
起業家等6名、北海道経済産業局、大雪カムイミンタラ DMO
- ・実施内容 以下プログラムの進行、及びファシリテート
参加者自己紹介、オリエンテーション
参加者からのビジネスプラン発表
メンターからのアドバイス
参加者間の意見交換

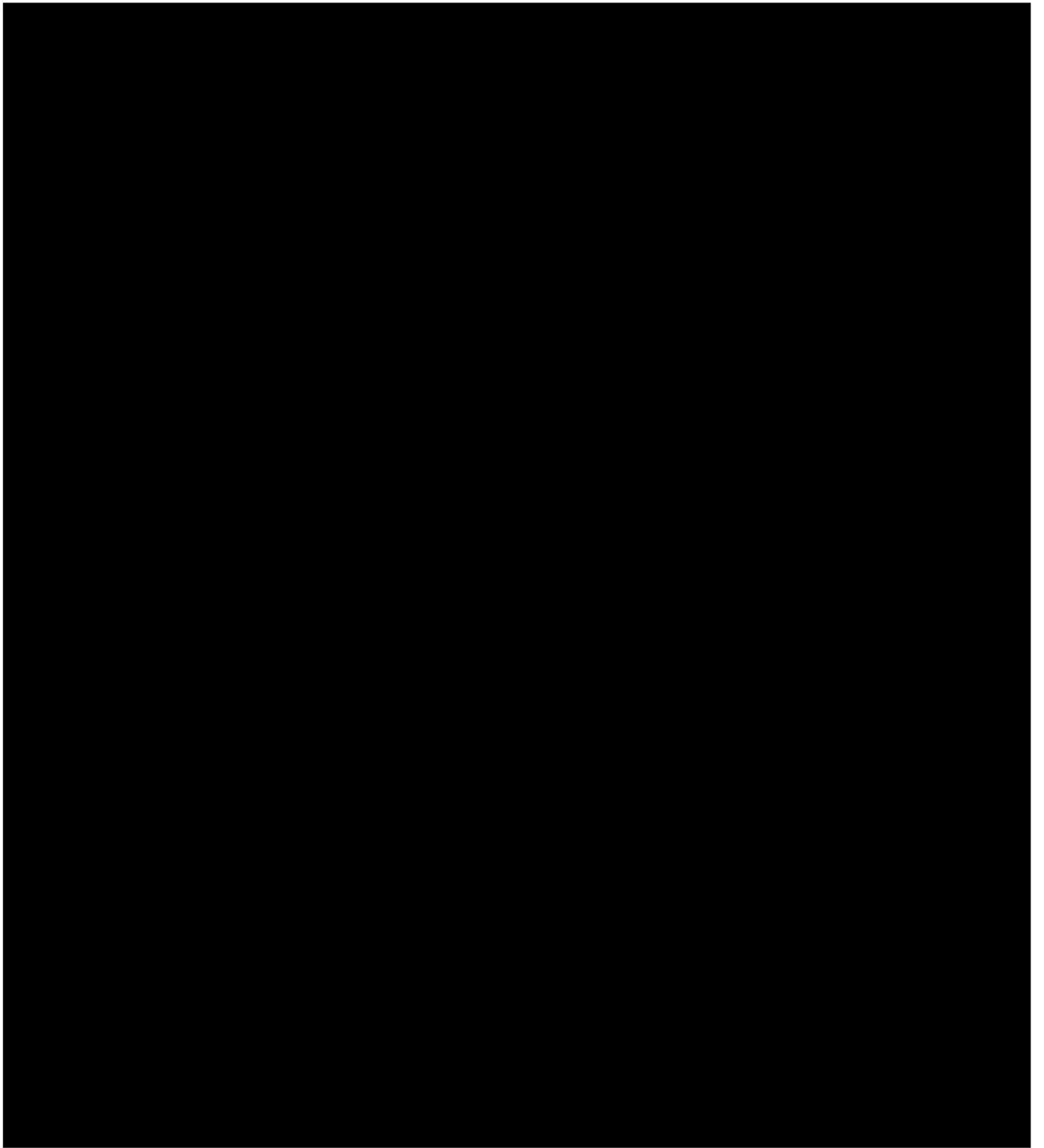
(1) ファシリテーター菊池氏の挨拶・オリエンテーションの様子

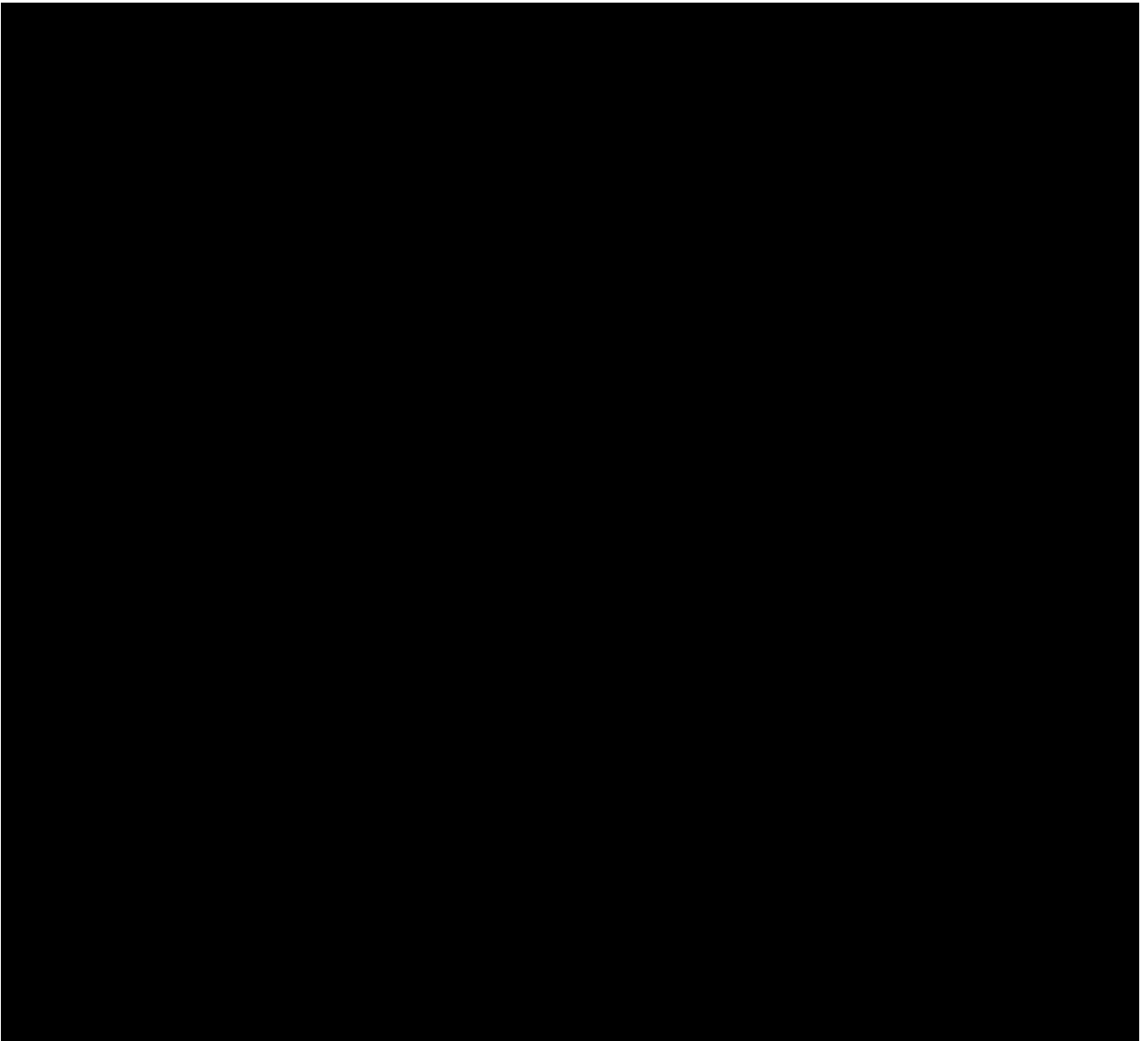






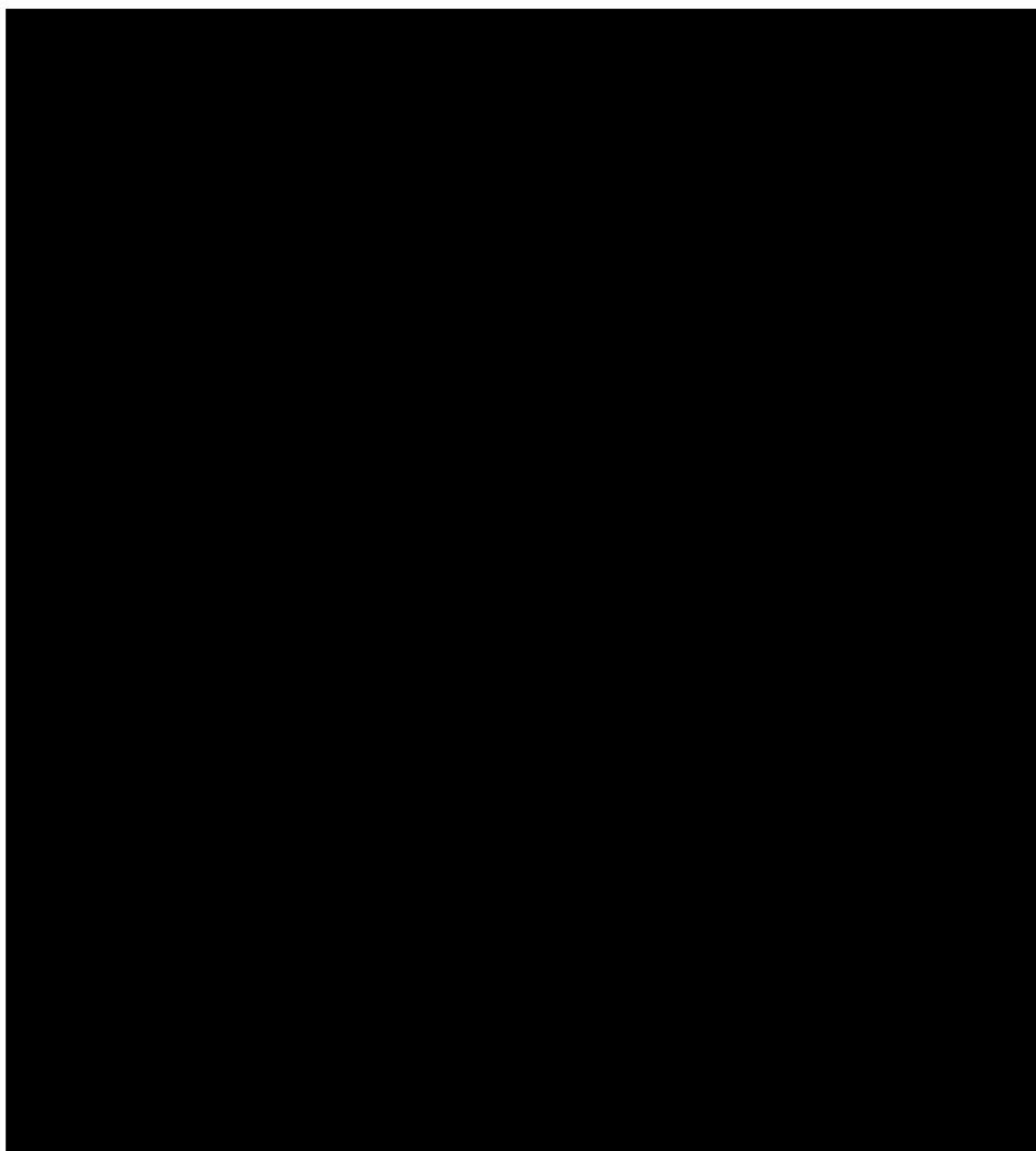






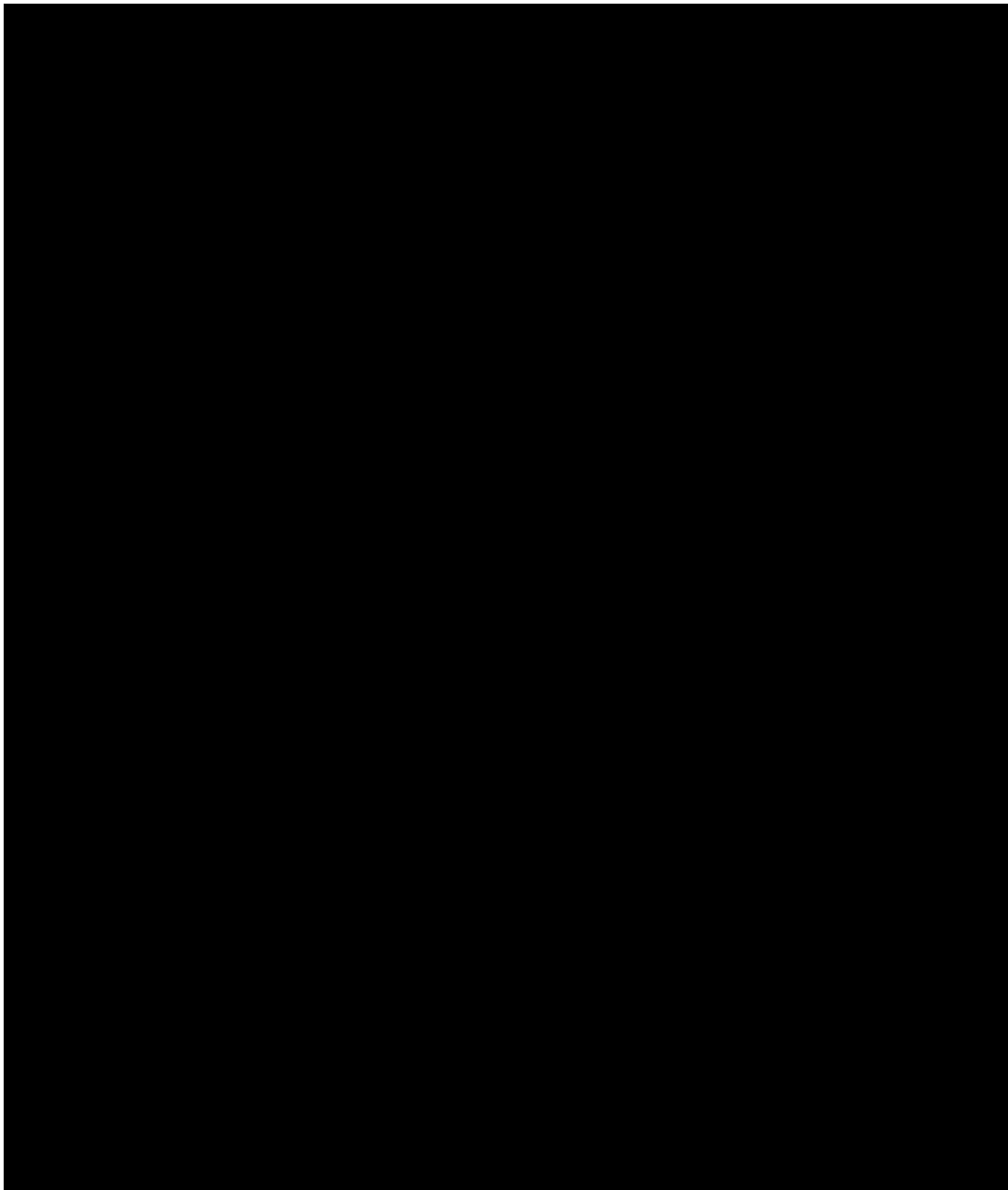
(4) 参加者間の意見交換の様子

- ・プロトタイプ製作後にテストを希望する場合は、スキー場やイベントの機会を活用していただきたい。協力させていただく（DMO）
- ・いろいろな企画をみんなで一緒に聞く機会が貴重だった。それぞれで考えると行き詰まるため、参考になる意見が多かったのではないかと。テストフィールドはいくらでも提供できる（メンター）。
- ・スタートアップアクセラレータープログラムを提供している。来月から募集を開始するため積極的に参加いただきたい。経産局を通じてご案内する（メンター）。
- ・IT関係は得意。技術的に協力できるのであれば声をかけてほしい（参加者）
- ・皆さんの意見を聞いて参考になった、今後の製品開発に活かしたい（参加者）
- ・小さくてもサービスが始められそうな感触が得られた、良い機会になった（参加者）



7 個別面談の実施

プログラム実施後に個別面談の希望があった3名について、鳥羽メンター・藤間メンターの対応で各2時間の個別面談を実施し、各メンターより適切なアドバイスを提供した。



8 参加者アンケート結果

プログラム参加者に対し以下のとおりアンケートを実施し回答を得た。

(1) プログラムに参加しての感想・意見

○全体・参加者発表関連

- ・非常に楽しかった。オフライン開催ができたならなお良かった。
- ・とても参加して楽しく、自分のアイディアを刺激されるイベントでした。
- ・IT スタートアップは札幌より首都圏などに拠点を構えるという考えがスタンダードだが、アウトドア領域の方々は北海道拠点がスタンダードと捉えていることが斬新だった。
- ・他者の事業プランを聞く機会として有意義だった（複数回答）。
- ・ビジネスプランが煮詰まっていなかったが、皆さんのビジネスプランを聞いて様々な視点や考え方を学んだ。
- ・他の参加者のプレゼンも素晴らしく、コラボしたい企画もあった。
- ・今後、自分のビジネスプランを見直すに当たり、今回の学びを活かしていきたい。

○講師関連

- ・ファシリテーター（菊池氏）の知見の引き出しが非常に幅広く面白かった。
- ・藤間メンターのビジネス視点での可能性の広げ方や、鳥羽メンターの経験に基づくアドバイスがとても参考になった。
- ・メンターの経験談は説得力があり参考になった。
- ・アウトプットを通して共感してもらうことで自信になった。

(2) 今後希望する支援（回答率）

- ①ビジネスプランに対する専門家からのアドバイス・・・・・・・・・・60%
- ②VC など投資家とのマッチング・・・・・・・・・・60%
- ③今回のような起業促進プログラムの定期的な開催・・・・・・・・・・100%
- ④様々な地域から同じ分野の起業家と交流できるイベントの開催・・・・・・・・80%
- ⑤大雪山のフィールドを活用したギア体験や実証イベントの開催・・・・・・・・60%

9 総括

今回は、北海道が世界に誇る大雪山エリアにおいて、アウトドア・スポーツビジネスの起業可能性を検証した。

冬期間にマイナス 20 度以上という国内有数の低温を記録するこのエリアで、スキーや登山愛好家が求める環境はさらに厳しく、そこで使用するギア（道具）やスマートフォン等の充電が必要な機器は電池の維持が困難となる。こうした状況下で耐えうる製品は国内のどの環境でも通用し、かつ海外の寒冷地においても通用するものとなる。

参加者のビジネスプランの中には、充電用カイロ、曇らないゴーグルの開発を目指すもの、また、雪質や天候など個人が求める利用環境に合わせたスキー等のギアレンタルサービスといった斬新な提案があり、まだ世の中のシェアを獲得していない分野のものと考えられる。ただし、プランや製品設計はこれからのものが多く、アイデア段階のものもあるが、プログラム後の個別面談を利用した者においては、事業化の意志が強く、メンターからのアドバイスを基に実証段階まで進める可能性が高いことを感じた。

次年度以降も大雪山エリアに属する旭川市や近隣の町と連携しながら、アウトドア・スポーツ分野でのプロダクト開発やサービスの実証実験を行うとともに、起業家のビジネス展開に向けた支援を実施し、同分野の起業家・スタートアップの集積を図る。